

I 笠原小学校問題

1) 安養寺を北小に分離後のサポーター

二年生以上が笠原小学校に残された時、生徒の登下校時セーフティサポーター

一は

サポーター

する者はどこの子であっても安全を考え子供がいればついて行く。

倉持校長先生が「何回も回覧板まわしてもサポーターや

ってくれる人がいないんだけど、自治会の人に話してもらえませんか。」

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

その後は校長と教頭が安養寺までついて行った。このことは笠原小学校存続
問題が公民館で説明有った時に [Redacted] 記録があると思います。

防犯推進委員はどんな役ですか。以前県警本部と契約しているという話を聞きました。馬室で毎日防犯活動した時は防犯推進委員が中心になってみんなの合意で活動したと聞いています。今一番防犯活動しているのは子供の見守り隊だと思う。防犯推進委員の役をたらい回ししたり、肝心な時は口を噤んでしまったり、どうなっているのか解らない。自治会長に説明してください。

定年過ぎの人が多い住宅街とは違い、皆仕事をして遊んでいる人はいない。長距離のサポーターは治安だけでなく、子供の状態も常に見なければならぬ。

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

その後学校は全て [子供110番] 出している家に頼むことにし、道路沿いの家には全家庭にかけてもらう事になった。

2) 笠原中学校があった頃

笠原小学校の子はほとんど笠原中学校に行くのに、何人か他の中学校に行くと卒業後、小学校の同級生と会っても付き合いが疎遠になる。特に地元に残る人は役職になった時に距離が出てくる。大きな学校は同窓会が何十年に一度、小さい学校は毎年旅行だ新年会だという事になるが仲間に入りにくい。

旧笠原村は自治会組織、農業関係組織は同じであるが結束にひびが入った時は組織をまとめるのが大変になる。一人二人の問題では無く地域をどう維持するか、人数の少ない方が馬鹿にされたような感情になってくる。

自治組織を割ることになる学区割よりも、コミュニティバスで空気運ばないで二キロ以上の子、二人以下の低学年を乗せることを考えられては如何ですか。

II 笠原小学校の活動

1) 鍋の会

12月になると花壇に作られていた季節野菜を使って鍋の会をやっていました。

① 地域、学年には関係なく全ての子を10人程のグループに入れていた。

地域が解っているのでどの子とも話せた。

② ブロックを積んで炉を作り、火を熾している(火は先生がつける)。紙屑、落葉、枯枝、子供が持ってきた家具の壊れたものをのこぎりで切って薪にする子。

火はガスレンジでカッチと付けるものと思っている子が多い中で、火の扱いを原点から行う事。燃すと煙(ガス)が出る、消えれば紙を丸めて吹く、鍋の底が黒くなる。燠だけになった時に餅を網にのせる。

水をかけて消す。冷めたブロック、灰をかたづけ、鍋を洗う。

卒業していく子供にきくと、鍋の会が一番楽しかったと言う。

2) 火を扱う化学

バイオマスの本で学んでも、バイオ(生命の循環物)がどう変化するか。



自然の中でどうまわっていくか解らない人は、教科書だけの知識では化学を理解することは難しい。有害物質の2COを無害化するO₂この流れCOがCO₂に代わる時に熱が出るという事が解らない。一般にCO₂が温暖化の原因というが空気中にある無害な物、COが酸化(O₂)するとき発熱。生物に成り得ない炭化物が多いとCO+O₂になりやすい。

笠原小学校のように火をつけるところから、煙になり、鍋に、餅に熟として変化する過程を見た子には化学を理解しやすい。

バイオマスはこれを化学的利用する事、電力を生み、農業利用するこれが国の方向性です。

3) 竹細工

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

単に工作の技術では無い。その後

の学校新聞に校庭でみんなで作業している写真がありました。

- ① 竹馬は重心を考えないと乗れない。・・・物理
- ② 竹とんぼは羽根を削る時どの程度削るか。角度、右利き、左利きでは刮るところが違う・・・物理
- ③ 竹の構造を理解して炙って曲りを直す。・・・生物、物理

4) 生活は科学の基本

地面に生えている樹木、竹をどう扱うか、単に燃す、竹竿にするだけでは無い。生活の中でどう生かしていくか、その過程を知らない子供には本々の知識で、理解しようとしても身に付く事は難しい。

日本で一番研究されているという江東清掃工場に、見に来ていた大学生の集団が高校生レベルの化学が全く解からず 中学生レベルの質問をする。これでレポート提出するのだろうか。愕然とした。私が案じるのは理系の学生にも丸暗記で一流校に合格し、社会へ出た時どうするのだろうかと思う。笠原小学校のような学校を潰すことは、教育の基本に関わる事です。

Ⅲ 笠原小学校問題

1) 距離の比較

安養寺上(新幹線手前)から笠原小学校までの距離 と 二貫野の菖蒲線から旧郷地橋を通過して中央小学校までの距離を比較する。

この時笠原小学校から旧郷地橋間は共有する。二貫野から笠原小学校までと安養寺上から旧郷地橋までの距離では、二貫野の方が長く、それに旧郷地橋から中央小学校までの行程が追加される。

2) 将来の方向性

安養寺を切り離したとき、二貫野の子はもっと遠くなる。もし常光小学校を選んだ時旧笠原村は完全に分解する。自治会以上に農業関係組織はまとめるのが大変になる。

以前中根恒義教育長さんは、安養寺を切り離したら旧笠原村自治会は分解すると、言う話をご本人から直接聞きました。

どうしてコミュニティバスを利用すると言う知恵が無かったのでしょうか。

空気乗せれば健全財政、子供のせたら傾くのでしょうか。

3) 笠原小学校と中央小学校

中央という地名は歴史の上には何の根拠もない。市役所が来たから中央としてしまったのだったらあまりに軽い。鴻巣の役場は最初御成り街道の近く、学校もその近く。その後鉄道がとおったことにより、高台の東、現在の東小学校、役場も其の脇に出来た。

現在の市役所は、農林省、関東東山農事試験場の農場跡地と私有農地に出来たもので、始めっから鴻巣であった。公儀の考えで宿つきにしたもので中央と呼ばれたことは一度もない。

笠原小学校は大木恒夫先生が書いておられるように歴史がある。県立高校を整理する時は新設校から整理する。卒業生を根無し草にしない為である。中央小学校が笠原小学校を吸収したら、東小学校と近くなり適正配置とはならない。

4) コロナ以後

東京の人口は減りました。今までは勤務先に近い場所、便利さを選んだが、テレワークによって環境を重視した住まい、安らぎにに移っている。

中央小学校は公共機関の多いところにあり、文化の中心市立図書館にす

ることを提案します。無償の駐車場が確保できる。

IV 鴻巣市の文化

鴻巣史壇

昭和30年、教育委員会が出した歴史書、鴻巣市にはなく県立図書館に一冊あるのみ、鴻巣市に関わる全ての本は、鴻巣市においては永久保存です。

昭和30年ごろ校長先生された方が歴史を研究され書いておられました。この先生の名前を探しても見当たりません。

私が鴻巣史壇を記憶していたのは、小学校5年生の時に先生から鴻巣の歴史を書いた本が、教育委員会で売っているからという話を聞き、買ってもらった本が鴻巣史壇という聞きなれない本でした。鴻巣郷土文化研究会となっています。これ以外にも昭和40年以前の鴻巣市関係の本がまだあるのではと感じます。かすかな記憶ですが、市民の協力を仰いで調査してください。

国会図書館には納本制度があります。教育委員会の跡地に市立図書館があった頃、国会図書館に納本するように言いました。数年後また納本の話職員に話しました。

しかし国会図書館には納本されず。初め言ってから十数年後戸ヶ崎部長に話してようやく国会図書館に納本されました。

国会図書館の何百万冊という本は国の宝です。新書本も含め全て永久保存で

す。書庫は耐火金庫を大きくしたようなものでどのような災害にも耐える構造になっています。市に一冊しかない本はどこにと問われたら国会図書館への納本を勧めます。

のすっこの絵本

龍がいたはなし、行政として寄稿文を載せている。龍は架空の動物、この本には歴史資料に照らして合致しない物がいくつもある。著者は何を書くのも自由、しかし永久保存された時、御墨付は耐えられますか。

国は2012年から6府省により、バイオマス事業を推進しております。それを説明する小学生向けの本です。科学立国として方向を示唆するバイオマスの本 この落差 小学生が判断することになります。

ある町史に狼の話が出ています。他の市史に同時期公儀は狼対策の通知を出している。この様に関連資料によって裏づけられ、いつごろまで村人が狼の被害に苦しんだかという実態があって歴史書になる。著作物の評価は読者に任せるもの。

【暗記しないで化学入門 平山令明著】 鴻巣中央図書館で借りて一部分コピーしていました。鴻巣はゴミ処理場作るのに一度も化学、構造について説明なく、化学の立証なくして安全は無く、危機感を持ちもう一度この本を借りに行きました。

「リサイクルしましたから有りません。」

「そんなに古い本ではないから、リサイクルであつたら

「新しい本が出ましたから、吹上にもあつたからリサイクルしました。」

「新しい本は 【暗記しないで化学入門 無機化学 平山令明著】で、廃棄した本とは、内容が違いますよ。」

数十年も経過していれば古いという事がある。化学は日進月歩で何年か経つと同じ理論でも変わってくる。古いように見えるが、しかし必要なときもある。

例えば単位であるが熱量の場合、以前カロリー(cal)で現在工学系ではジュール(J、joule) が使われ、単位の数字も換算しないと解らない。その経過が解る資料があつてこそです。台風などに出てくる圧力の単位もミリバール(mb)であつたものがヘクトパスカル(hPa)になっています。工学では多くメガパスカル(MPa)が使われます。

化学は学校の教科書だけで説明するのは厳しいです。化学の一字一句は軽視できません。

図書の購入も廃棄も専門家の判断が必要です。

羽生市立図書館には笠原村史があります。羽生市史に笠原村史から幕末の事件が引用されています。この事件は騎西町史にも詳細に記述されています。笠原村史を纏めた中心的人物は肥留川鷲雄氏(旧制不動岡中学校長)が、幕末に起こった埼玉郡の大事件として書き残したものと推察できます。歴史は単独では

存在しません。 鴻巣市史にはいろいろ問題あります。特に地名は政と村々の関係が判断できるものが沢山あります。鴻巣市史は後日詳記します。

羽生市立図書館、行田市立図書館を参考に、県立図書館の指導を仰いで利用しやすい図書館にしてください。

鴻巣の事調べるのに他所の図書館に通わなければならない事、市民の一人として情けないです。県立図書館で本の検索し、必要とする本だけを鴻巣中央図書館に来て申込み手続き、一週間待って連絡を待って中央図書館で借り返却する。

鴻巣中央図書館とは名ばかりでそこで調べられるわけでもなく、借りて返却する事のみ。他の図書館では弁当持参し、一日掛りで本を探します。

鴻巣市の歴史文化に危機感を持っています。書籍は文化の頂点に有ります。今まで鴻巣市の図書館がこうなっているという事どなたも言わなかったのでしょうか。

仏作って魂入れず、鴻巣は仏の体を成していません。

鴻巣史壇が古いからと言って廃棄されたように、他所の歴史書は必要ないと判断されたら廃棄されます。こうなったら取り返しがつきません。至急調べてください。

世間並みの図書館にするには中央小学校の二階しかありません。西日本大

水害で多くの図書が失われています。

検索しているだけで時間オーバーし、何回駐車料金払った事か。駐車を短時間で入れ替えしなければ成らないとなったら、腰を落ち着いた調べ物はできません。借り出すこともできない本はどう見たらよいのでしょうか。 無料の駐車を用意してください。

市役所、文化施設、体育館、免許センター、ここにセンターとなる図書館を持っていくことが最適です。

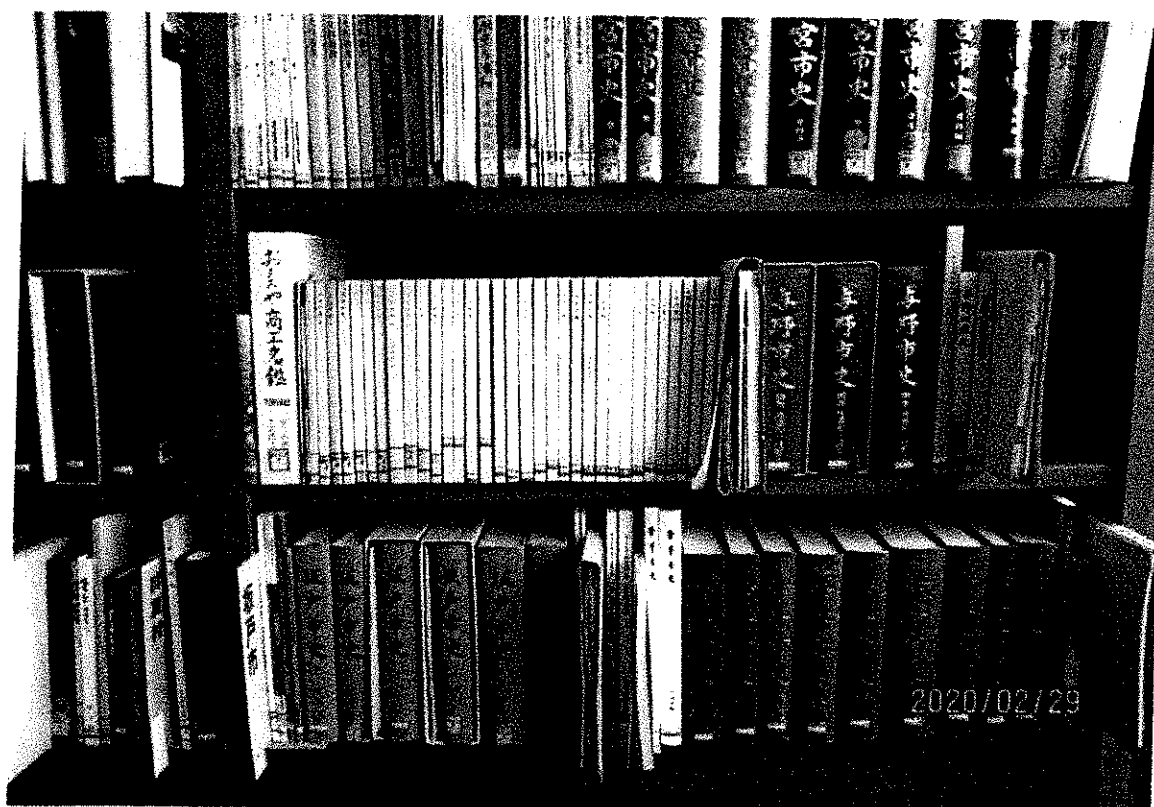
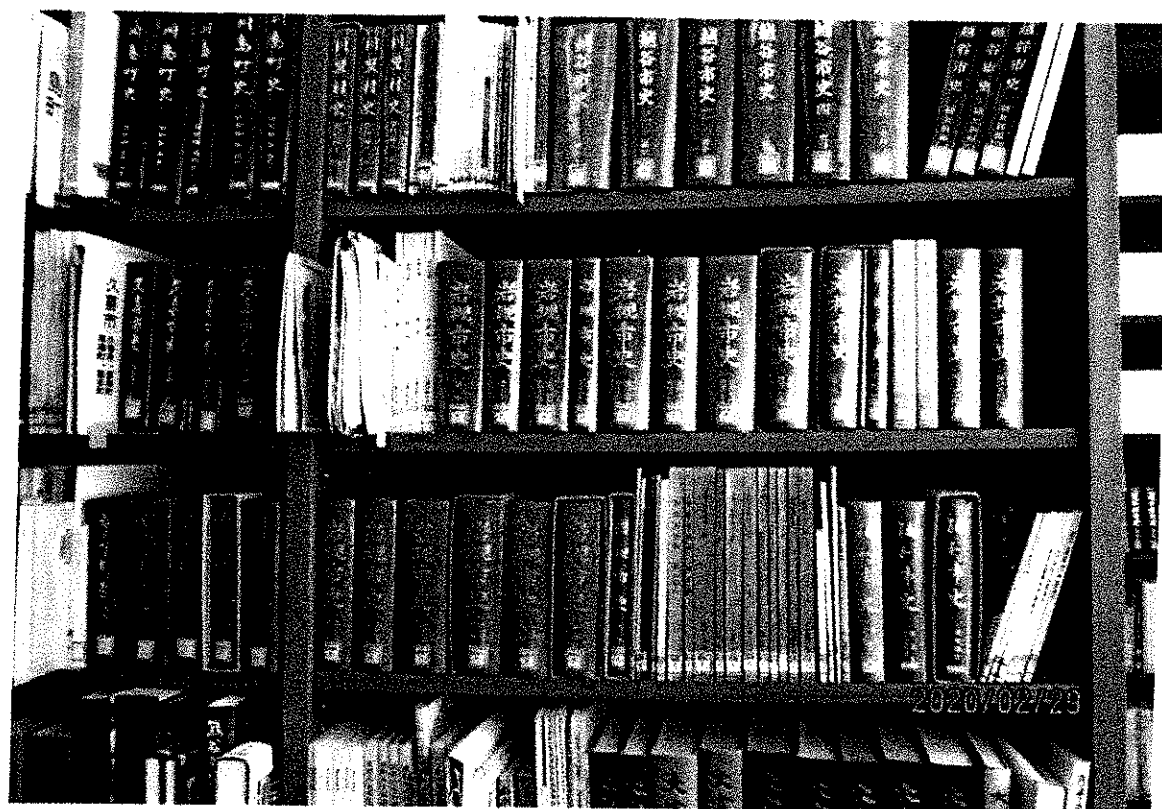
国会図書館が国会の隣にあるのは、国会議員の為の図書館です。国会開会中はいつでも対応できるようにスタンバイしています。国会議員は夜遅くまで調べに来ています。それを一般国民にも利用の機会を与え、かつ日本の出版物を永久保存することを兼ねているだけです。

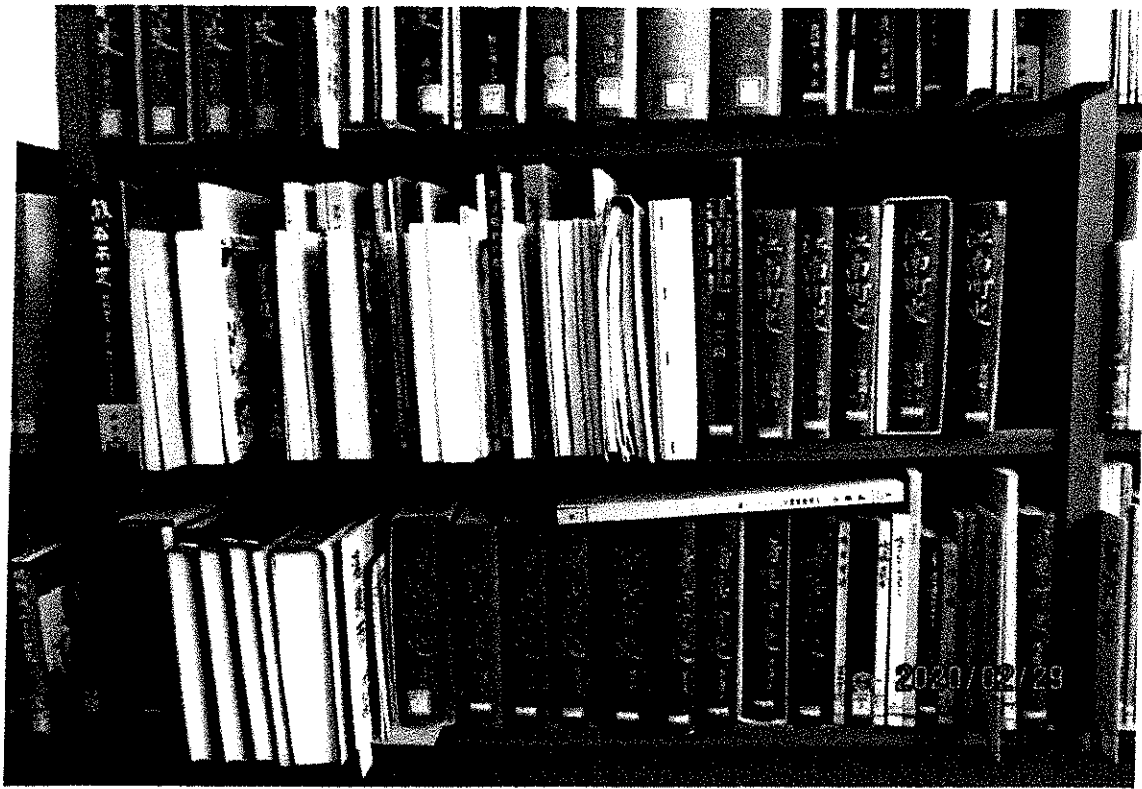
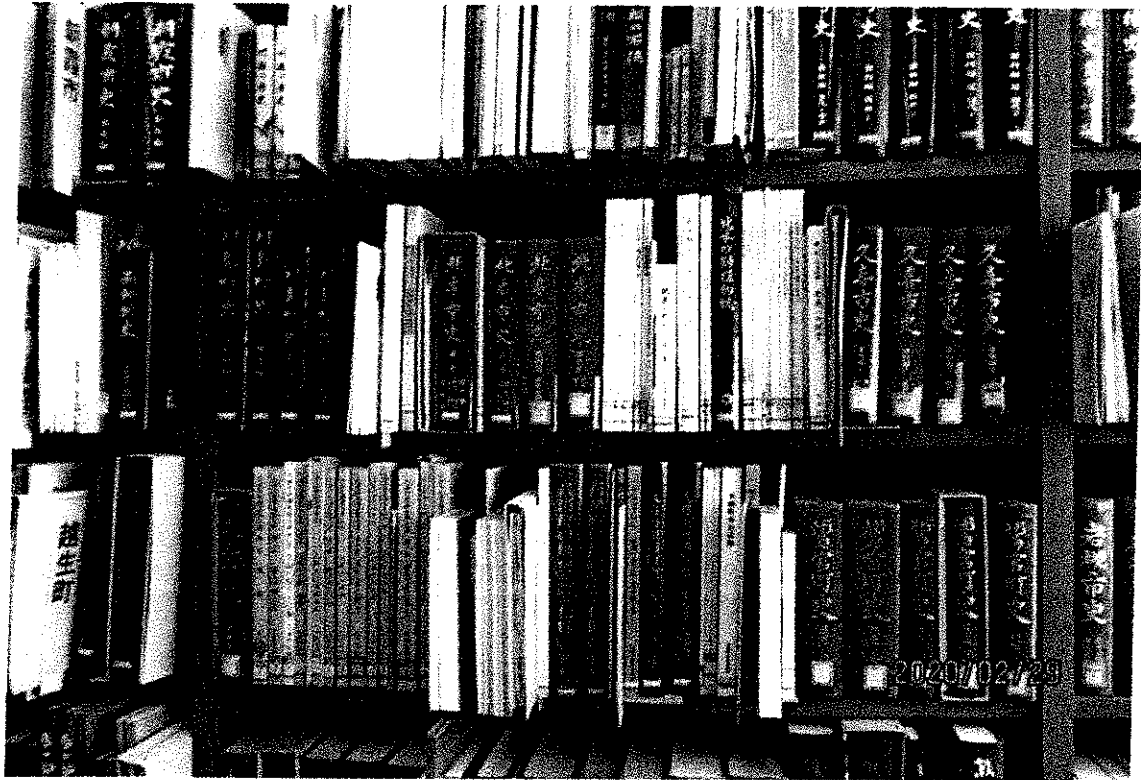
鴻巣の図書館にはあるべき本が無い、研究できる場所、時間(駐車時間に縛られる)に制約される。この様な現実をどなたも御存じないのは、市政に関わる(行政、議会、市の職員)方々が全然利用してないからです。恥かしいです。税金で買っている本、もっと大事に利用できるようにしてください。

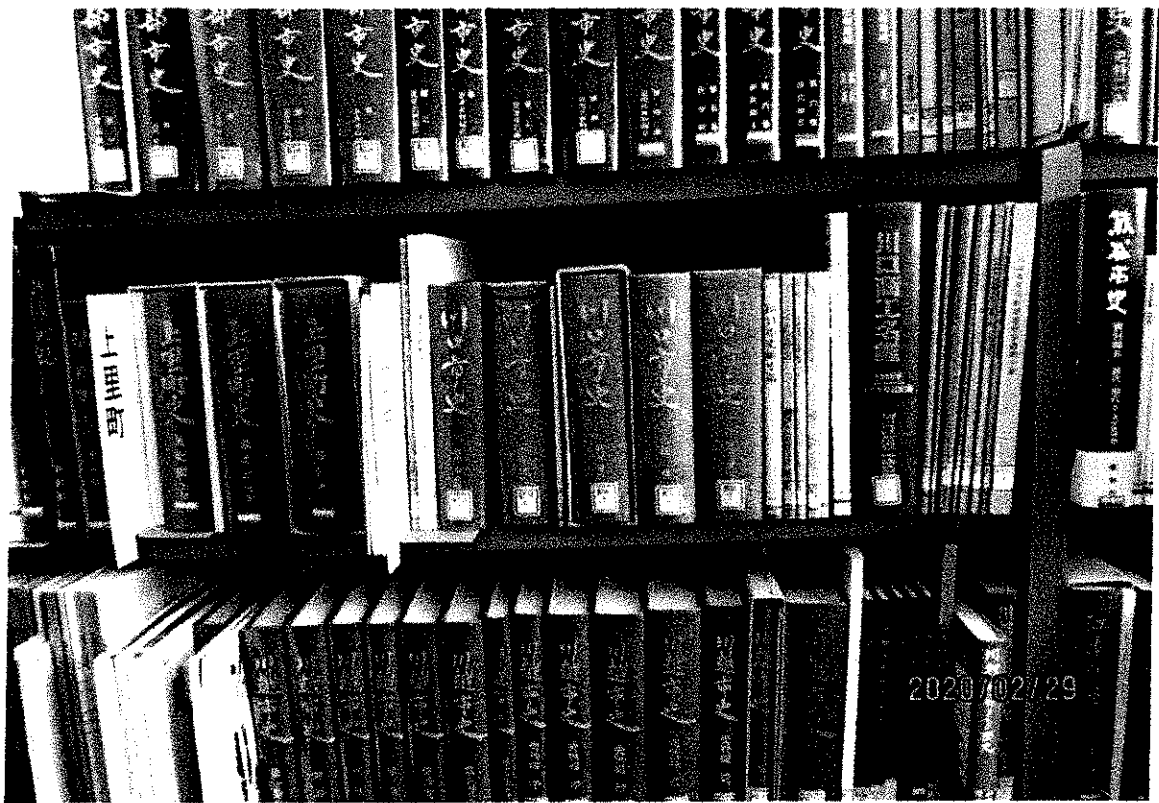
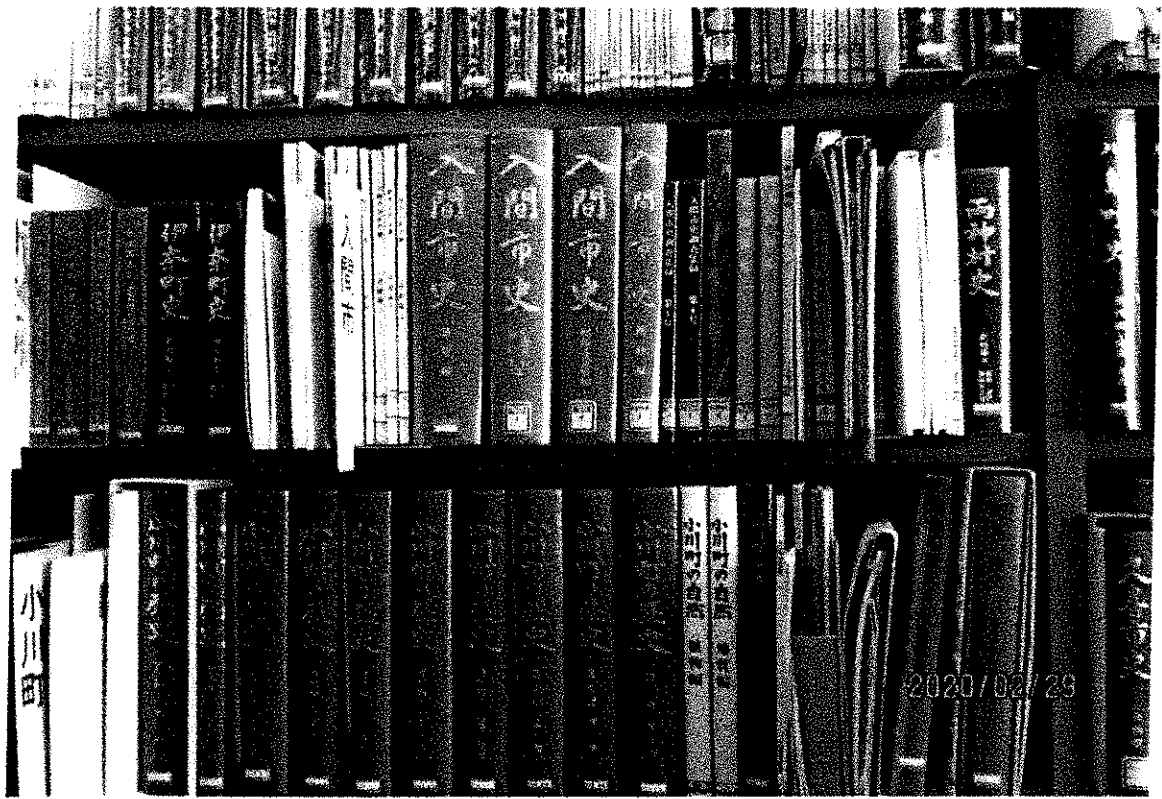
書籍は文化の頂点 失われてない事願うのみです。

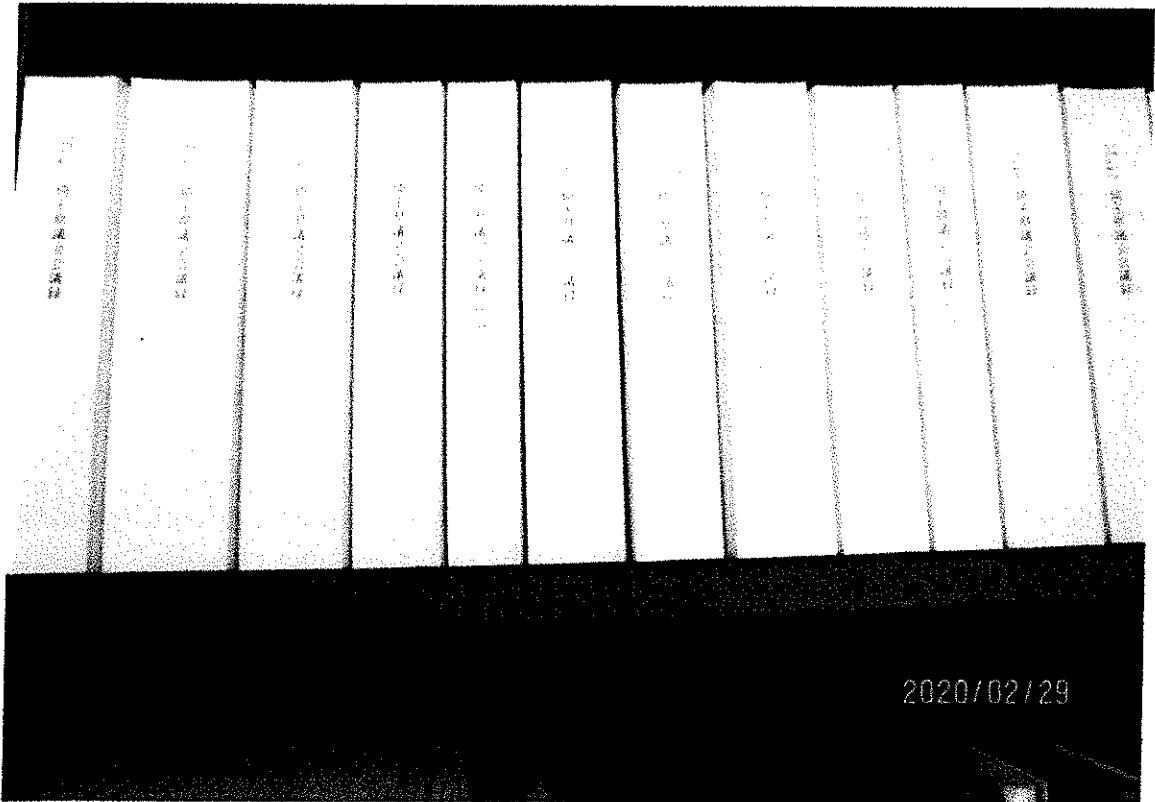
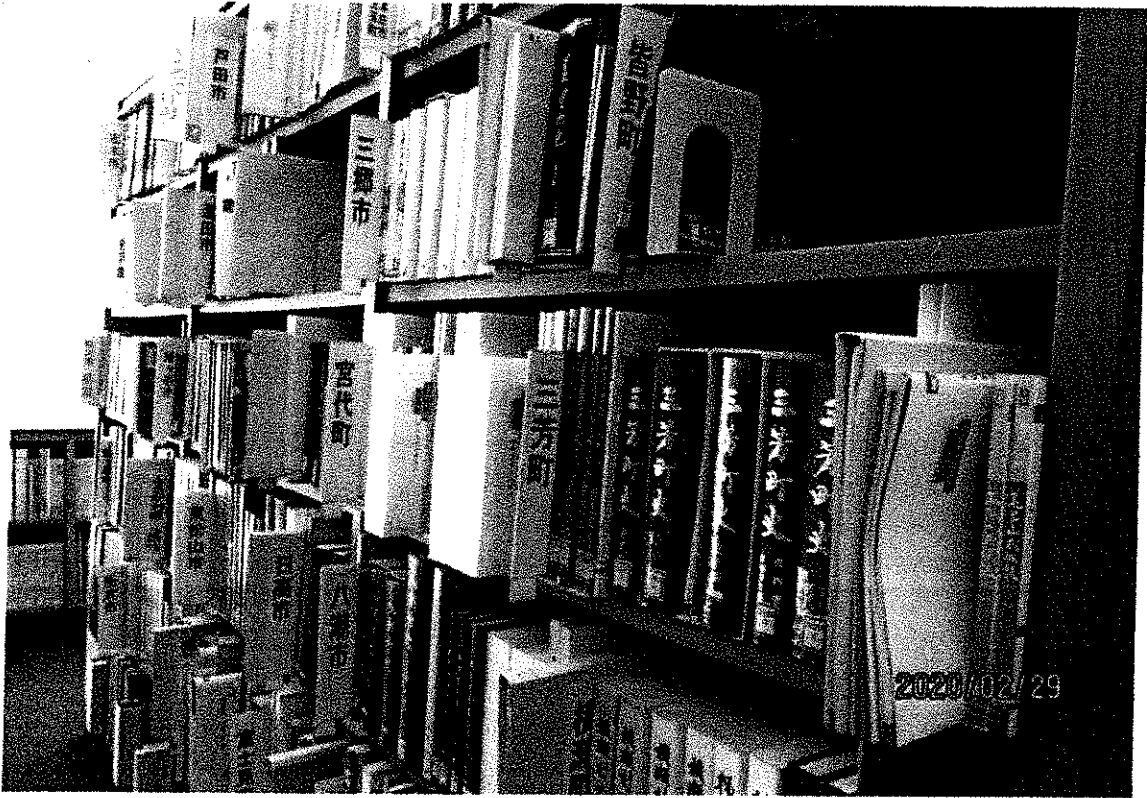
しかし今やらなければ手遅れです。

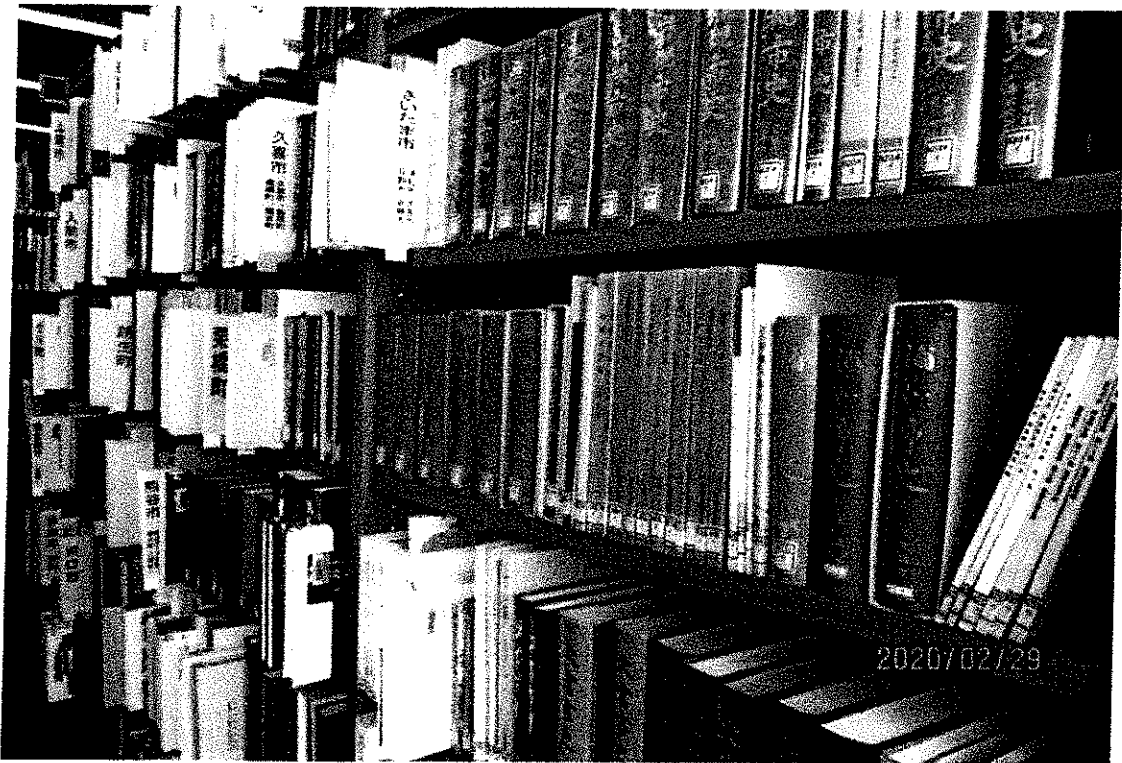
羽生市立図書館 歴史資料室 書架











羽生市立図書館で見ることができる 小中学校教科書



羽生図書館郷土史資料

上尾、朝霞、入間、岩槻、浦和、大井、大利根、大宮、小鹿野、小川、越生、笠原、神川、上里、川口、春日部、上福岡、川越、川里、川島、騎西、行田、久喜、熊谷、栗橋、江南、鴻巣、越谷、児玉、幸手、坂戸、狭山、志木、菖蒲、白岡、杉戸、草加、秩父、鶴ヶ島、都幾川、所沢、戸田、長瀨、蓮田、鳩ヶ谷、羽生、花園、飯能、東松山、日高、深谷、富士見市、本庄、三郷、宮代、三芳、毛呂山、八潮、横瀬、吉川、与野、嵐山、和光、鷲宮、蕨市、板倉、桐生、新田、佐野、日光、水戸、武蔵野、小田原、群馬県史、栃木県史、神奈川県史

羽生市に小田原市史があるが、鴻巣も小田原とは無縁ではない。忍藩開城の時元荒川流域には百姓となって村々の名主となった者、小田原が敗れ鴻巣周辺に戻ってきた北条氏の家臣、または笠原の名主のように窮地に追い込まれた時、精神的拠り所に二宮金次郎に救いを求め小田原を通して報徳仕法を学んだことなど。羽生市が小田原市に市史を送り、返礼で送られてきた物なのか、小田原市に求めてきた物なのか、何れにしても連携あってこそ。

行田市立郷土資料室図書館（2017年頃）

春日部、越谷、岩槻、久喜、鷲宮、熊谷、本庄、江南、深谷、加須、羽生、秩父、鶴ヶ島、坂戸、東松山、川越、伊奈、北本、朝霞、蕨、上尾、川口、浦和、吹上、大宮、騎西、川里、宮代、鴻巣市史一冊のみ、鴻巣町史(昭和7)、埼玉県史行田市立図書館には歴史、社会制度、風俗などの関連書籍が近くに置いて

あり調べやすい。行田市立図書館は新型コロナウイルスの影響で、現在郷土資料室は開放されておらず写真撮れません。

行田市立図書館、羽生市立図書館には研究者と思われる人を良く見かけます。

鴻巣中央図書館 閲覧可能な歴史資料

鴻巣市史、鴻巣市史通史 3 近現代（明治期中山道筋）吹上町史 笠原村史、川里村史、鴻巣の昔、鴻巣史話、箕田郷土史、吹上郷土読本、広報鴻巣、私本田間宮、北新宿の字史、中山道吹上宿、埼玉県史、今金町史（北海道）、笠原教育史（参考とあるも常光小学校史、県立図書館熊谷、と総合教育センター所蔵）

添付資料

☆ 距離の比較（鴻巣市ガイドマップを使用）

- ① 安養寺から笠原小学校まで(青線) 二貫野から中央小学校(赤線)

笠原方面の子が元荒川を渡るのは旧郷地橋を通る事がベスト

- ② 笠原小学校から旧郷地橋までは共通、共通部分以外において曲がっている部分を切り込み、重ねて直線に近い形に成形。

- ③ 縮尺を利用して距離を測る

二貫野から笠原小学校まで 1.9 km、旧郷地橋から中央小学校まで 0.6 km

安養寺上から旧郷地橋まで 1.7 km

共通部分 1.3 km 二貫野の子が 0.8 km 距離長い。

市が笠原公民館の説明会で通学距離を、中央小学校を中心にして円を書き、通学範囲と説明したが、直線距離で通学する子は一人もいない。

ずさんです。

二貫野の子は中央小学校まで 4.2 km 歩くことになる。笠原の子が常光小学校へ通学することは、人家が無い距離が長く、治安上最悪です。

安養寺を切り離す時に、政治はこうなる事予測しなかったのでしょうか。

☆ 鴻巣史壇 (県立図書館で撮影)

☆ のすっこの絵本

① 刊行によせて

② 竜灯

伝説であるが架空の動物、気候、生物学的あり得ない。 気象、歴史的な地形説明無い。子供の為なのか (のすっこのタイトル)

③ 御成橋ものがたり

歴史資料から御成橋はナシとあり、他市には荒川の渡り方が書いてある。

☆ 羽生市史

